



B-23

<建物の概要>
 所在地：鹿児島県阿久根市
 規模：上下4車線、延長150m
 建築主：鹿児島県
 竣工：平成8年3月

地域性を採り入れたモニュメンタルな照明柱で ユニークな街路景観を創造。

Creation of a unique street vista with monumental lighting pillars
 which reflects a image of fishing community Akune City

光色の違いにより 車道と歩道のゾーニングを明確化

The different color-shade lighting demarcates the zoning of roadway and sidewalk

阿久根市は黒潮が運ぶ漁業資源を活用した水産業が盛んな街です。“サンセット魚の道”はJR阿久根駅から開発が進められているウォーターフロントへの誘導路(延長150m)として阿久根らしさを表現した快適街路空間です。駅前噴水から海水が流れ、様々な種類の海の魚が泳ぐ歩道水路をはじめ、木製テラス、噴水、ツリーサークルなど変化に富んだ歩行空間となっています。

車道灯はマリブルーを基調にした白色光(3900K)の400W蛍光水銀ランプ2灯用照明柱(8m高)を6基設け、アームは漁船の「イカリ」をモチーフにデザイン化しています。歩道灯は暖かみのある光(2500K)の150W高演色形ナトリウムランプ2灯用照明柱(5.5m高)を10基設け、アームは車道灯と同様「イカリ」を、灯具は阿久根特産の「ぼんたん」をモチーフにしています。

木製テラス及び水路には9W電球色コンパクト蛍光ランプフットライトを40台設置し、テラスの足元をリズムカルに照らすと同時に、テラス下の魚が泳ぐ水路にも光を落としており、昼夜を問わず阿久根の顔としてふさわしいユニークな街路景観を創造しています。

照明コンセプト

Lighting design concept

照明柱のデザインに地域のシンボルを取り入れ、地域の顔にふさわしい街路空間を創造する
 車道と歩道は使用する光源の光色の違いによりゾーニングを明確にする

高効率ランプなどの採用やゾーン制御、タイマー制御により省エネルギーに配慮する
 噴水やテラス、水路などの照明により変化に富んだ魅力的な街路空間を演出する



噴水 水路の源となる噴水の照明。
 A fountain

B-24



木製テラス・水路
 Wooden terrace

B-25

様々な海の魚が泳ぐ水路にも光を落としている。



車道灯
 A lamp on the roadway

B-26

海をイメージさせるマリブルーの照明柱。



歩道灯 ぼんたん、いかりなどを採り入れたユニークなデザイン。
 A lamp on the sidewalk

B-27

主要照明器具一覧表

器具名	台数	ランプ
車道灯(H=8m)	6基	蛍光水銀ランプ400W×2灯
歩道灯(H=5.5m)	10基	高演色形高圧ナトリウムランプ150W×2灯
テラスフットライト	40台	電球色コンパクト蛍光ランプ9W
噴水照明	8台	昼白色コンパクト蛍光ランプ18W